

憲法擁護
核兵器廃絶
狹山闘争勝利

東京平和運動センター

NEWS

■2016年3月号 月1回発行 144号
■発行所：東京都港区芝浦3丁目2番22田町交通ビル
東京平和運動センター
■発行人：桐田 達也 TEL・FAX 03-5443-4110



キャンプシュワブ第2ゲート前に全国の仲間が結集。
コールする沖縄平和運動センター山城議長（2.24）

目 次

キャンプシュワブ前に全国から結集	2
止めよう！辺野古埋め立て国会大包囲	3
狹山事件の再審を求める東京集会	3
東京平和運動センター常任幹事会報告	5
朝鮮学校無償化全国一斉行動	5
活動日誌・当面の日程	6
戦争法の廃止を求める統一署名	6

辺野古新基地建設反対！ キャンプシュワブ前に 全国から結集

平和フォーラム全国活動者会議 2. 23～25 沖縄で開催

平和フォーラム（フォーラム・平和・人権・環境）は2月23日～25日那覇市内で加盟中央団体と各県団体の代表者約100名が参加し「全国活動者会議」を開催し、今後の闘いの意思統一と活動交流を行った。会議の前には全員で、辺野古新基地建設反対の現地阻止行動を行った

全国基地ネットワーク総会も開催

前段で、平和フォーラムに加盟する、基地立地県の代表者が参加して、「全国基地ネットワーク」総会が開催された。山城・共同代表（沖縄平和運動センター議長）が、新基地建設阻止の闘いの現状を報告、決意と全国からの闘い強化を訴えた。辺野古新基地建設やオスプレイの全国展開をはじめとする課題を闘うことを確認した。総会の場で、沖縄平和運動センターへのカンパを佐藤・共同代表（東京平和運動センター議長）から山城・沖縄平和運動センター議長に手交された。



全参加者が早朝、キャンプシュワブ前 水曜集中行動へ結集

翌日、2月24日（水）は早朝5時、県庁前に集合、大型バス2台を満員にして辺野古へ向かう。6時過ぎに現地入りするも、沖縄の朝は遅く、薄闇の中、街路灯の灯が頼り。すでに100名以上の阻止行動参加者が座り込む中、山城議長の大きな声と拍手に迎えられる。国道を挟んで基地側と山側に大きな座り込



みの輪ができた。昨年、大病を乗り越えたとは思えぬ、山城議長の猛烈なエネルギーに圧倒されつつ集会が開始。県議、市議、参加諸グループから決意表明、平和フォーラムからも福山代表、藤本事務局長、各ブロック代表が連帯表明を行った。

警視庁機動隊の傍若無人

集会を終え、行動提起。「政府は焦っており、3月下旬ころからの本工事着工を目指んでいる。本工事の土砂などは、第2、第3ゲートからの搬入が予想される。この場から、そちらの方へ移動し、大部隊での阻止闘争を想定した行動を行いたい。絶対に機動隊を挑発せず、整然と行動しよう」。その提起が終わるや否や、基地内外に待機した機動隊が一斉に動き出す。警視庁機動隊の一団は、何もしていない参加者を挑発、暴力をふるう。警視庁機動隊はさっさと帰って来い。



参加者450名。第1ゲートから第3ゲートまで 土砂参入を現地、全国各地一体で阻止しよう

参加者は450名に膨れ上がり、国道を挟んで、



両側から行進を開始。第2ゲート前で集会。ゲート前で小競り合いはあつたが、通路を少し開けると機動隊も手を出せず、山城議長も「整然とした非暴力、抵抗闘争が勝利につながることを確信する」。ゲート前で全員が歌とシェンゲルを繰り返した。

次に、第3ゲート前（現在閉鎖中）。その途中の山側に土砂搬入路の工事部分が姿を見せる。国道をまたぐ大搬入路が建設される予定だ。大浦湾を展望する場所からは、コンクリートブロック投入のクレーン台船も姿を見せる。土砂は全国各地からの搬入が予定される。美ら海を破壊してはならない。



止めよう！辺野古埋め立て

2.21国会大包囲に2万8千人参加

札幌、仙台、富山、名古屋、大阪、岡山、高知の全国各ブロックでも集会や街宣行動

2月21日、沖縄県名護市辺野古への米軍の新基地建設に反対する行動が全国各地で行われました。東京では、辺野古の美しい海をイメージした青い服や布などを身に着けた約2万8000人が参加し、国会を囲み「新基地建設絶対反対」「辺野古を守れ」と訴えました。沖縄からの訴えでは、名護市の稻嶺進市長が「政府は『辺野古しかない』と強引に埋め立て工事を進めようとしているが、正義と道理はわれわれにある。力を貸してほしい」と呼び掛けました。また、現地で座り込み闘争を続けるヘリ基地反対協議会・共同代表の安次富浩さんも駆けつけ、「民主主義や地方自治をないがしろにする政権を許すことはできない。沖縄の民意に従え」と声をあげました。さらに、沖縄選出の野党の全国会議員や、民主、社民、共産、生活の各党代表も登壇し、安倍政権と対決をし、安保法制廃止とともに、新基地建設反対でも国会内で共闘すると決意を表明しました。

最後に、宜野湾市出身でシールズ琉球の中心メンバーの元山仁士郎さんのコールに合わせて、稻嶺市長などが国会前で“人間の鎖”をつくり、「辺野古の海をつぶすな」などとアピールしました。



1面で大々的に扱う琉球新報

全国紙はほとんど無視を決め込む

狹山事件の再審を求める東京集会

人格を疎外されしも今年こそ
吾は司法で復権果たす

石川一雄

2.17 田町交通会館ホールに278名

2月17日、287名が結集し、狹山東京実行委員会主催の「狹山事件の再審を求める東京集会」が開催されました。

部落差別によって無実の石川一雄さんが犯人とされて53年目を迎えました。

集会では主催者を代表して佐藤光夫・狹山東京実行委員会議長（東京平和運動センター議長）が「今年こそ再審・無罪を勝ち取ろう」と訴えました。

77歳を迎える石川一雄さんも出席し、力強い決意表明を行い、歌を詠んで色紙に収めました（見出しに転載）。

狹山弁護団の指宿弁護士から状況と決意が報告され、最後に全員で、スローガンを確認、シュプレヒコールを行って閉会しました。

狹山事件の再審開始を求める決議

2009年12月、東京高裁 門野裁判長が検察官に対して証拠開示を勧告し、狹山は大きく動き出しました。弁護団・裁判所・検察による三者協議がこれまでに26回積み重ねられ、185点の証拠が開示され、177点の新証拠が裁判所に提出されています。

事件発生から47年目にして開示された石川さんの逮捕当日の上申書は、脅迫状とは筆跡も筆記能力もまったく異なっています。犯行に使われた手拭いは、石川さんの家のものではなく、捜査の不正さえ浮かび上がっています。鞄や時計についても警察によってねつ造されたのは明白です。開示された取り調べ録音テープによって、石川さんは死体の状態や鞄や教科書の捨て方などの犯行内容をまったく知らず、取調官らが誘導してウソの自白を作り、さらに万年筆

発見のもとになったとされる「略図」が警察官によって改ざんされたものであることまでが明らかとなっています。

A photograph of a large courtroom audience. A man in a suit stands at a podium on the right, facing a large group of people seated in rows. The room has wooden paneling and overhead lights.

しかし、検察官は、殺人事件では必ず行うはずの殺害現場の「血痕反応検査報告書」や実況見分調書にも記載がある「殺害現場を撮影した8ミリフィルム」など、肝心な証拠については全て「不見当」として、真実を発見するためには必要不可欠な証拠の開示請求に抵抗しています。

東京高裁・植村裁判長は、これまでの裁判所の姿勢を踏襲するとし、弁護団が求める未開示の重要証拠や「東京高検以外で保管されている証拠の一覧表」などの開示を促していますが、検察官は頑なに開示に応じようとしていません。私たちは、このような検察官の不当・不誠実なやり方を断じて許しません。

新証拠の発見を要件とする再審制度の趣旨からも検察官がことさら隠すことは正義に反するものであり、再審請求において、検察官手持ちの未提出資料の開示が必要不可欠であることは、この間相次いだ冤罪事件、足利事件・布川事件・袴田事件等々の再審開始決定を見れば明らかです。植村裁判長には、検察官に対し「すべての証拠リスト」の開示、未開示の捜查資料の開示勧告を行うことを訴えます。

さらに、相次ぐ冤罪の再審無罪判決の教訓は、証拠開示とともに鑑定人尋問などの事実調べが不可欠であるということです。植村裁判長は、再審制度の理念と相次ぐ冤罪の教訓をふまえ証拠開示を積極的にすすめ、証人尋問や鑑定人尋問などの事実調べを即刻行うべきです。

狹山弁護団の果敢な闘い、そして、全国各地での闘いを背景とした証拠開示の進展によって、確定判決は大きく揺れ動き、崩壊の一途をたどっています。間違いなく狹山再審をめぐる

闘いは大詰めの段階を迎えていました。石川一雄さんはすでに77歳になっています。これ以上の時間の経過は許されません。

事件発生・不当逮捕から53年目、寺尾差別判決から41、第三次再審請求から10年目を迎える2016年、私たちは、総力をあげて徹底した証拠開示と事実調べを実現し、再審開始を勝ち取りましょう。一日も早く「見えない手錠」から石川一雄さんを解き放そう。

以上決議する。

2016年2月17日

狹山事件の再審を求める東京集会 参加者一同

映画上映会のお知らせ

「無音の叫び声」 監督 原村政樹

山形県牧野村で、反戦平和の詩を書き続けたひとりの農家がいた—戦後の日本社会と格闘した農民詩人・木村廸夫の思い



4月9日（土）より

「ポレポレ東中野」(03-3371-0088)で上映

特別鑑賞券は東京平和運動センターへ

(¥1,300)

東京平和運動センター第75回常任幹事会
報告 2月17日(水) 東交會議室

(協議事項)

- 1 戦争法廃止2000万署名の取り組み
 - * 組織内署名の推進
 - * 地域駅頭署名行動
 - * 各戸配布ビラ行動
 - * 各加盟団体の活用(組織内議員等の活用など)
 - * 駅頭署名行動での活用
 - * その他は、1000人委員会と協議
 - * 3.15山手線一斉署名行動
(別掲行動予定参照)
- 2 さようなら原発の取り組み
 - 3.12 福島県民集会(郡山市開成山公園)
 - 3.26 原発のない未来へ!3.26全国集会(代々木公園)
- 3 辺野古新基地建設反対行動
 - 2.21「止めよう!辺野古埋め立て」国会大囲アクション(14:00~国会周辺)
 - 2.23~25平和フォーラム全国活動者会議
 - 5.15 沖縄平和行進

*辺野古新基地建設反対支援行動派遣団については、上記行動を優先し当面、独自派遣は実施しない
- 4 16年度予算暫定執行について
- 5 会計監査の交代
高塚昌宏さん⇒森本昭人さん(日放労)
- 6 総会準備(1000人委員会同日開催)
16年度定期総会開催
5月25日(水) 16:00~東交會議室
次回常任幹事会
4月20日(水) 16:00~東交會議室
会計監査 5月(未定)
役員改選について
- 7 その他
次回幹事会
4月20日(水) 16:00~東交會議室

朝鮮学校にも学ぶ権利を!2月19・20日
「朝鮮学校高校無償化全国一斉行動」

「高校授業料無償化」からの朝鮮学校排除に反対する「朝鮮学校高校無償化全国一斉行動」が2月19日(金)から20日(土)にかけて全国各地で行われました。東京では19日に文科省要請行動・文科省前抗議行動が、20日に「朝鮮学校で学ぶ権利を!2・20東京集会」が開催されました。

文科省要請行動には全国から集まった代表団が参加し、一日も早い朝鮮学校への「高校無償化」適用を求めました。続いて行われた抗議行動には約900人が参加し、政府による差別を直ちに是正す



るよう叫びました。

20日には全国一斉行動の一環として「朝鮮学校で学ぶ権利を!2・20東京集会」が東京・田町交通ビルで開催され、約350人が参加しました。本集会は朝鮮学校の生徒による合唱で幕を開けました。そして「朝鮮学校とわたし」と題されたトークイベントでは、東京朝鮮高級学校の「高校無償化」裁判に取り組む弁護士や支援団体のメンバーが発言。なぜ自分が朝鮮学校とかかわり合うようになったのか、どんな想いを持って日々活動しているかについて熱い胸の内を語りました。また「京都朝鮮学校襲撃事件」裁判で見事勝訴判決を勝ち取った弁護団から富増四季弁護士も集会に駆けつけ、「高校無償化」裁判の持つ意義について語っていただきました。

「政府が朝鮮学校への補助金支給中止を各自治体に要請することを検討」という報道がなされた後に行われた全国一斉行動。参加者は差別をなくし多文化共生社会を実現させようという決意を一層強くしました。(平和フォーラム転載)

活動日誌

- 01.19 戦争法反対！19日行動（18:30
～国会前）

01.22 平和フォーラム・拡大運営委員会
(13:30～全水道会館)

02.10 狹山東京実行委員会 情宣行動
(新橋駅烏森口)

02.11 憲法と「建国記念の日」を考える
2. 11集会 (14:00～日本教育会館)

02.17 東京平和運動センター常任幹事会

02.17 狹山事件の再審を求める東京集会
(17:30 田町交通ビル6階ホール)

02.20 朝鮮学校を支援する全国集会
(田町交通ビル)

02.23～25 平和フォーラム・全国活動者会議
(沖縄)

今後の日程

- 3.01 ビキニ・デー集会（静岡）

3.04 食とみどり、水を守る東京都民会議総会
(15:00 東交會議室)

3.12 原発のない福島を！県民集会（郡山）

3.12～26 フクシマ連帯キャラバン行動

3.15 2000万署名一斉行動

3.19 2016解放セミナー<13時
都人権プラザ3F>

3.19 総がかり19日行動（13:00 日比谷野音）

3.26 原発のない未来へ！3.26全国集会
(代々木公園)

4.16 戦争法廃止・改憲ストップ！三多摩集中行進
(13:00～各コース出発
15:00～15:30 集結集会 錦中央公園)

5.03 明日を決めるのは私たち 平和といのち
と人権を！憲法集会
(13:00～東京・有明防災公園)

5.12～15 復帰44年 5.15 沖縄平和行進
東京派遣団 (5.14～16)

5.25 東京平和運動センター（東京 1000人委員会）総会

戦争法廃止署名を成功させよう！

戦争をさせない
1000 人委員会は
その呼びかけ団
体の一つとして、
「戦争法の廃止
を求める統一署
名」を開始しまし
た。

「東京 1000 人委員会」東京平和運動センターは、この運動を全力で挙げて取り組みま



加盟団体は組織内の署名を
全力で推進しよう！

地域から市民の署名を集めよう！

戦争法廃止署名 駅頭行動 当面の

戦争法廃止署名 駅頭行動 当面の予定

三多摩

- | | | |
|-------|-----|------------|
| 3. 04 | 小作駅 | (18 : 00～) |
| 3. 10 | 立川駅 | (18 : 00～) |
| 3. 18 | 三鷹駅 | (18 : 00～) |
| 4. 22 | 立川駅 | (18 : 00～) |

3月15日(火)山手線一斉行動(調整中)

(駅) <開始時> (責任団体)

田町駅	18:00	地公労中南地協
上野駅	17:30	解放同盟
渋谷駅	14:30	私鉄
高田馬場駅	18:30	自治労
秋葉原駅	18:00	都高教
新宿駅南口	18:00	"

個人会員のみなさん！

次頁の署名用紙を利用し、家族・知人・地域で署名の協力をお願いします。

衆議院議長 大島理森様
参議院議長 山崎正昭様
内閣総理大臣 安倍晋三様

戦争法の廃止を求める統一署名

2015年9月19日に参議院で“強行採決”され“成立”した「平和安全保障関連法」は、憲法第9条が禁じる国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかです。したがって、「平和安全」の名にかかわらず、その内容はまぎれもなく戦争法です。また、憲法解釈を180度くつがえした閣議決定に基づいた違憲の立法は、内閣と国会による立憲主義の否定であり、断じて認めることはできません。

この戦争法が発動されれば、日本は海外で戦争する国になり、自衛隊は海外で殺し殺されることになり、日本自体が武力紛争の当事者となって、「平和安全」とはまったく逆の事態を招くことになります。

戦争法に対しては、国会審議の段階で、憲法の専門家をはじめ、さまざまな分野の人びとから反対の声が上がり、世論調査でも8割が政府の説明は不十分と答えていました。全国の人びとの強い反対の声を国会内の数の力で踏みにじった採決は、主権在民と民主主義を壊す暴挙であり、正当性を欠くものです。

以上の趣旨から、次の事項について請願します。

【 請 願 事 項 】

- 一、戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止してください。
- 一、立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかしてください。

名 前	住 所

郵送にて下記住所にお送りください。FAXでの送信は無効ですので、ご注意ください。

送先：101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3階 総がかり行動実行委員会

呼びかけ 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

tel: 03-3526-2920 (1000人委員会) 03-3221-4668 (9条壊すな！実行委員会) 03-5842-5611 (憲法共同センター)

【共同呼びかけ】戦争をさせない 1000人委員会／解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会／戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター／安倍教育政策NO！ネット／〈安倍政権にNO！〉東京・地域ネットワーク／安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉関係者の会／安全保障関連法に反対する学者の会／安保関連法に反対するママの会／NGO非戦ネット／沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック／女の平和／改憲問題対策法律家6団体連絡会／原発をなくす全国連絡会／国連人権勧告の実現を！実行委員会／さようなら原発 1000万人アクション／自由と民主主義のための学生緊急行動(SEALDs)／首都圏反原発連合／戦時性暴力問題対策会議／宗教者・門徒・信者国会前大集会／脱原発をめざす女たちの会／止めよう！辺野古埋立て 国会包囲実行委員会／日韓つながり直しキャンペーン 2015／日本軍「慰安婦」問題解決全国行動／反貧困ネットワーク／「秘密保護法」廃止へ！実行委員会／mネット・民法改正情報ネットワーク／立憲デモクラシーの会／全国労働組合連絡協議会／全国労働金庫労働組合連合会

取扱団体 (戦争をさせない東京 1000人委員会・東京平和運動センター)
108-0023 港区芝浦 3-2-22 田町交通ビル 5F 03-5443-4110